

平成27年7月30日  
東北森林管理局

平成27年度第1回東北森林管理局国有林材供給調整検討委員会の開催結果について

東北森林管理局では、需要急変時における国有林材の供給調整機能を発揮させるため、供給調整の必要性や調整を実施する際の方法等について、学識経験者、森林林業関係者、木材産業関係者から御意見をお伺いする場として「東北森林管理局国有林材供給調整検討委員会」を平成25年度より設置しております。

この度、標記委員会を下記のとおり開催致しましたので、当局ホームページで概要等を公表致します。

記

- 1 開催日時 平成27年6月25日(木) 15:00～17:00
- 2 場 所 東北森林管理局 2階 大会議室
- 3 検討結果 製材、集成材用の原木については、下落傾向にある一方、合板用の原木では、生産調整と入荷制限が続いており、チップ用原木に関しては、量の不足、価格の上昇傾向が見られる。  
製材用材等の原木の価格動向は、関西、九州から2～3ヶ月遅れて東北地方に発現する傾向があり、西日本では、下げ止まりの傾向も見られる。  
こういった状況を総合的に判断すると、現在は、供給調整の段階ではなく、引き続き価格及び需給動向を注視するとともに、前回同様、低質材を含めた未利用材の供給に努める。

 国民の森林・国有林	お問い合わせ先
	林野庁 東北森林管理局 森林整備部 資源活用課
	担当者 : 大場 隆也
	電 話 : 018-836-2496 (直通)
	F A X : 018-836-3594

林野庁